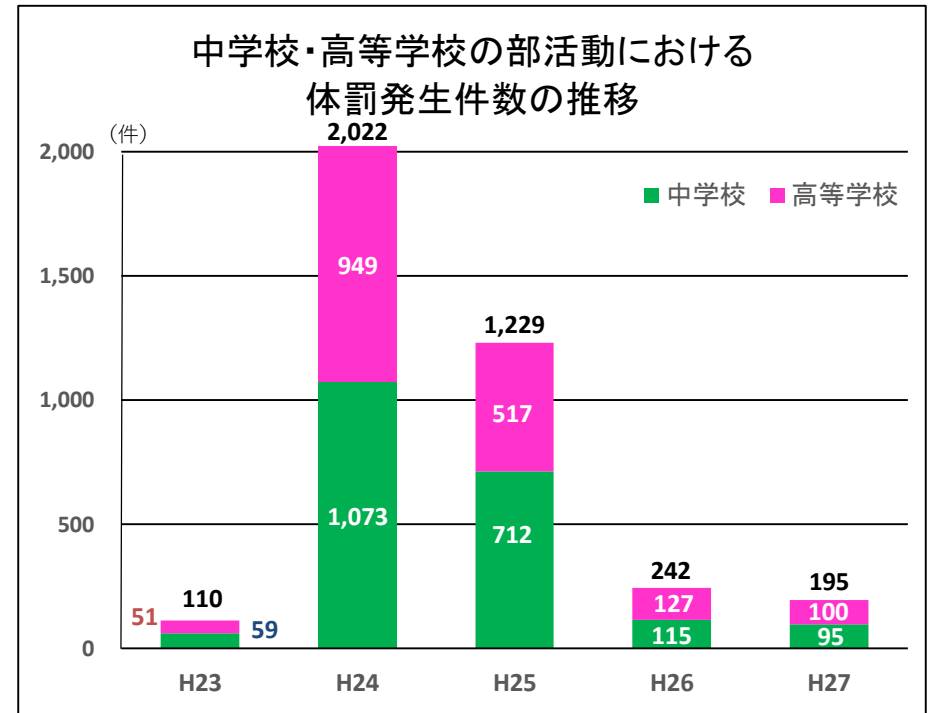
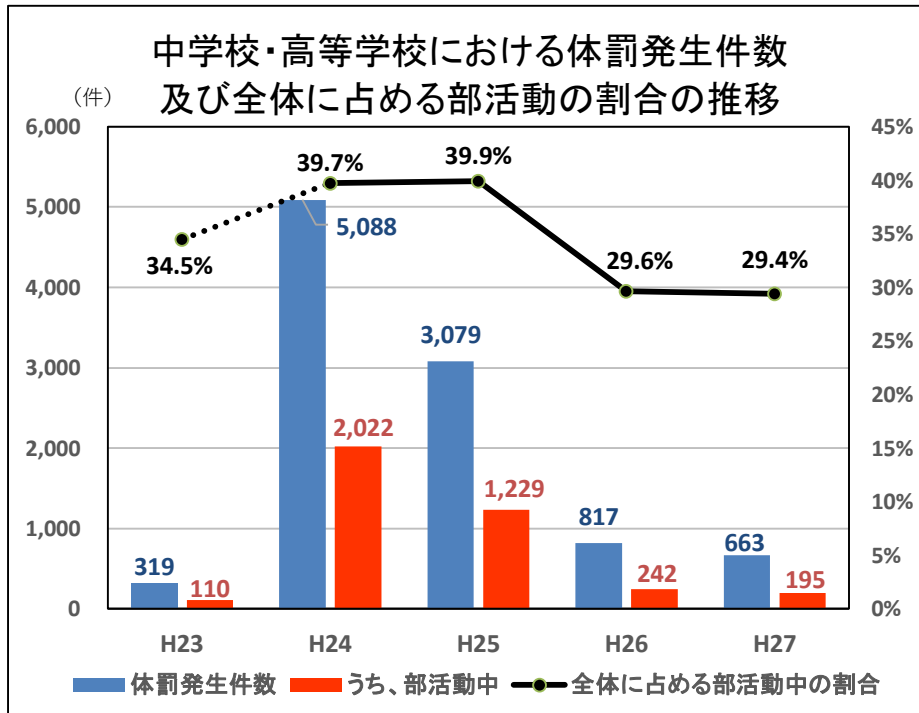


- 平成24年度の体罰総数は、平成24年12月に、部活動中の体罰が背景にある生徒の自殺事案が発生したことを受け、詳細な実態調査を行った結果、前年度から大幅に増加。
- 平成25年度以降は、平成24年度をピークに減少。
- さらに、平成26年度以降、全体に占める部活動の割合は、対平成25年度比で約10%減少。



体罰発生件数の内訳

	<中学校>					<高等学校>					
	H23	H24	H25	H26	H27	H23	H24	H25	H26	H27	
国立	—	7	3	1	1	国立	—	1	1	1	0
公立	180	2,552	1,819	432	326	公立	139	1,299	1,047	220	179
私立	—	246	41	33	41	私立	—	983	168	130	116

部活動における体罰発生件数の内訳

	<中学校>					<高等学校>					
	H23	H24	H25	H26	H27	H23	H24	H25	H26	H27	
国立	—	0	1	1	0	国立	—	1	0	1	0
公立	59	1,023	701	111	94	公立	51	576	454	83	58
私立	—	50	10	3	1	私立	—	372	63	43	42

(出典) 文部科学省初等中等教育局「平成23年度公立学校教職員の人事行政状況調査」及び「体罰の実態把握について(平成24~27年度)」を基に、スポーツ庁で作成  
 ※平成23年度は公立学校のための数字。高等学校における発生件数については、中等教育学校において発生したのものも含む。